小杉放菴記念日光美術館連携事業スクールプログラム

たいけんアート
ーみつける　つたえる　つくりだす
参加校募集要項

小杉放菴記念日光美術館では、令和９年度、市内の小学校を対象としたスクールプログラム「たいけんアートーみつける　つたえる　つくりだす」を実施します。「図画工作」学習での学習指導要領に対応した美術館ならではのさまざまなプログラムを行います。児童のみなさんが美術を身近に感じる体験の場として、ぜひご活用ください。

1.対話による美術鑑賞



対話による美術鑑賞の風景（2024）

実際に作品を前にして、色や形などの美しさやおもしろさを対話によって伝え合う鑑賞活動です。多様な表現と出会ったり、さまざまな気づきを言葉で共有したりすることで、見方を広げることができます。

学習内容との対応

◇教科書『図画工作 1・2 上』p.10～11「おしえて　みんなのすきなもの」
『図画工作 3・4 上』p.26～27「小さな美じゅつ館」
『図画工作 5・6 下』p.28～29「見て感じて　わたしの表現に」

◇学習指導要領
（2）造形的なよさや面白さ，表したいこと，表し方などについて考え，創造的に発想や構想をしたり，作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

※学習指導要領(平成 29 年公示）第 7 節　図画工作　第1　目標より引用

2.ワークショップ

五感で素材を楽しみ、さまざまなテーマで美術に親しむ活動を行います。

活動例①　変わった技に挑戦してみよう！
「でこぼこのカタチ」



「フロッタージュで秋リースをつくろう」の活動風景（2024）

身のまわりにある凸凹な素材を使って、「フロッタージュ（こすり出し）」の技で、さまざまなカタチを楽しみます。

推奨学年：１・２年生

学習内容との対応

◇教科書『図画工作 1・2 上』
p.32～33「こすりだしから　うまれたよ」

◇学習指導要領
（1）対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに，手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い，表し方などを工夫して，創造的につくったり表したりすることができるようにする。

※学習指導要領(平成 29 年公示）第 7 節　図画工作　第 2　各学年の目標及び内容〔第 1 学年及び第 2 学年〕1 目標より引用

活動例②　大きな絵を描いてみよう！
「大ガラスの窓に描く」



「大きなガラスの窓に描こう！」の作品（2025）

あるテーマをきっかけに美術館の大きな窓ガラスにのびのびと描くワークショップです。ガラスに描く感覚や想像を形に大きく広げる感覚を楽しみます。

推奨学年：１・２年生

学習内容との対応

◇教科書『図画工作 1・2 上』
p.8～9「すきなもの　いっぱい」
p.26～27「すいすい　ぐるーり」

◇学習指導要領
（3）楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み，つくりだす喜びを味わうとともに，形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。

※学習指導要領(平成 29 年公示）第 7 節　図画工作　第 2　各学年の目標及び内容〔第 1 学年及び第 2 学年〕1 目標より引用

活動例③　描く、ではなく“選ぶ”アート！
「コラージュ」



「自分の名前をコラージュ！ラゲッジタグ作り」の活動風景（2022）

さまざまな素材を選んだり、切ったり・・・「コラージュ（貼り合わせ）」という表現方法で、手を動かしながらそれぞれの組み合わせを楽しむワークショップです。

推奨学年：３・４年生

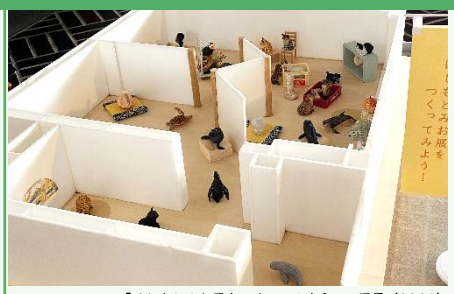
学習内容との対応

◇教科書『図画工作 3・4 下』
p.12～13「はる　はる　はる絵」

◇学習指導要領
（1）対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに，手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い，表し方などを工夫して，創造的につくったり表したりすることができるようにする。

※学習指導要領(平成 29 年公示）第 7 節　図画工作　第 2　各学年の目標及び内容〔第 3 学年及び第 4 学年〕1 目標より引用

活動例④　見せ方を考えてみよう！
「“展示”をつくってみよう」



「はしもとみお展をつくってみよう」の風景（2024）

身のまわりのモノやつくったモノをいろいろな場所に置いて、ある場面を想像したり、素敵に飾れる場所を探したりして、モノと場所の関係を楽しみます。

推奨学年：３・４年生

学習内容との対応

◇教科書『図画工作 3･4 下』
p.36～37「学校もりあげますコット」

◇学習指導要領
(2)造形的なよさや面白さ，表したいこと，表し方などについて考え，豊かに発想や構想をしたり，身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。

※学習指導要領(平成 29 年公示）第 7 節　図画工作　第 2　各学年の目標及び内容〔第 3 学年及び第 4 学年〕1 目標より引用

活動例⑤　見えないモノをカタチにする？
「はじめての抽象」


抽象画の制作イメージ

自分の気持ちなど、見えないモノをどんなふうに表せるか一緒に考えます。形や色とのつながりにも注目しながら“見えないモノ”を“見える化”するワークショップです。

推奨学年：５・６年生

学習内容との対応

◇教科書『図画工作 5･6 下』
p.26～27「わたしの二つの気持ち」

◇学習指導要領
(3)主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み，つくりだす喜びを味わうとともに，形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

※学習指導要領(平成 29 年公示）第 7 節　図画工作　第 2　各学年の目標及び内容〔第 5 学年及び第 6 学年〕1 目標より引用

活動例⑥　日本画って何？
「画材から見る日本画」


日本画の道具と材料のイメージ

日本画ってどんな絵？普段みる機会のない日本画の道具や材料に触れて、日本画ならではの魅力を体験します。

推奨学年：５・６年生

学習内容との対応

◇教科書『図画工作 5･6 下』
p.24～25「小さな美術館」
p.38～39「墨や筆の業　水墨画の世界へ」

◇学習指導要領
(2)造形的なよさや美しさ，表したいこと，表し方などについて考え，創造的に発想や構想をしたり，親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

※学習指導要領(平成 29 年公示）第 7 節　図画工作　第 2　各学年の目標及び内容〔第 5 学年及び第 6 学年〕1 目標より引用

活動時間の目安

対話による美術鑑賞	1 時間
ワークショップ	1 時間
対話による美術鑑賞＋ワークショップ	2 時間

プログラム当日までの流れ

希望活動日の３ヶ月前	美術館にお電話 →申込書を提出、実施決定
活動日の２ヶ月前	打ち合わせ
活動日	プログラム実施！

お申込について

[対　　象]　日光市内の小学校
[実施期間]　令和９年４月１日(木)～令和 10 年３月 31 日(金)
　　午前９時 30 分～午後３時　　※展示替え休館中を除く
[実 施 日]　実施期間のうち、相談によって決定
[実施場所]　小杉放菴記念日光美術館
[実施内容]　相談によって決定
[定　　員]　最大 48 名（午前・午後それぞれ 48 名まで可）
[費　　用]　無料
[申込方法]　希望活動日の３ヶ月前までに、お電話で美術館へご連絡いただき、申込用紙にてお申し込みください。
　　◇ご連絡の際、以下の必要事項をお伝えください。
　　学校名/学年/参加人数（クラスごと）/ご希望の日時/ご希望の学習内容（単元やジャンルなど）/バス・駐車場の使用有無
　　◇申込用紙は当館 HP よりダウンロードできます。
　　※バスの手配は各学校でお願いいたします。
[申込期間]　令和８年 11 月１日（日）～令和９年 12 月 28 日（火）

お問い合わせ

小杉放菴記念日光美術館　学芸課
E-mail：artmuseum-nikko@khmoan.jp
Tel：0280-50-1200
Fax：0288-50-1201

利用案内

開館時間	午前９時 30 分～午後５時
休館日	月曜日（祝日のときは開館、翌日を休館） ※「たいけんアート」は休館日も実施可

所在地

〒321-1431
栃木県日光市山内 2388-3